

難聴児支援のための今後の取組案について

○現状の取組に関する課題

ご本人及び保護者、関係機関に対して、必要な情報が統一的に整理されていない上に適切に周知されておらず、支援の提供や関係機関の連携が円滑に行われていない実態がある。

課題に対する取組の考え方	今後の取組案
<p>正しい適切な情報を必要とする者がその情報を得られるよう、以下に関する取組の実施を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な情報の整理及び統一化 ・ 情報の適切な周知 ・ 情報のながれの整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者向けの手引きの作成及び配布 ・ 難聴児支援に関係する医療機関や専門療育機関、教育機関、支援団体等の一覧表の作成及び配布 ・ 保護者が子どもの検査結果や経過、成長を記録できる手帳又はノートを作成及び配布

○現状の取組がないことに関する課題

難聴児支援のための必要な取組が行われていない実態がある。

課題に対する取組の考え方	今後の取組案
<p>以下の取組のあり方を中長期的に検討し実施を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の知識獲得 ・ 保護者同士の交流 ・ 関係機関の支援者の育成 ・ 保護者及び関係機関の相談への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者向けの講習の開催 ・ 交流会の開催 ・ 支援者向けの研修の開催 ・ 関係機関の連携の働きかけ ・ 難聴児支援センターの設置